

# 八峰白神ジオパーク

連載 106回



事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係  
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203  
HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



## ブナ林がくれる恵み ～水を通じたつながりを考えよう～



TOPIC

八峰白神ジオパークのテーマは「白神山地の恵みに生きる」です。たとえばどんな恵みがあるのでしょうか。今回は、当協議会のアドバイザーである秋田県立大学教授の蒔田先生からお話を頂きました。

ジオ知識

### 【森林の多面的機能】



#### ▶ ブナは役に立たない木!?

『森林の多面的機能』って言葉を聞いたことがありますか？

かつて、森の価値は“どれだけの材木を生産できるか”で計られていました。戦後、日本は復興のために多くの材木を必要とし、多くの人工林が造られました。その頃、ブナは役に立たない木だと考えられており、だから、ブナは木へんに無と書くのだと言われます。※無(ぶな)

でも、今では森に対する見方も随分と変わりました。森林にはいろんな機能があります。多くの生き物たち(動物だけでなく、植物、菌類、微生物も含めて)が暮らしており、今風に言えば、生物多様性が豊かです。二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を吸収して地球温暖化にブレーキをかけるといふ重要な役割もあります。もちろん、山菜、キノコ、タケノコなど多くの恵みを与えてくれますし、木材は今も昔もとても有用な資源です。こんな風に森林にはとても多くの機能がある、それを『森林の多面的機能』と呼ぶのです。



#### ▶ 水とわたしたちの暮らし

そして、その多面的機能の一つに『保水機能』が挙げられます。地球上では、いろんな物質が少しずつ姿を変えながら循環しています。水はその典型でしょう。雨や雪として地上に降りてきた水は、川を流れ、多くの命を育みながら海へと流れていきます。その間、多くの生き物が水を吸収し、一部は蒸発し、一部は植物を通して大気へ帰って行きます。つまり、森も人も大気も土も、水を通じてつながっているのです。(右上へ続く)



### おまけのお話

ブナの芽生え：昨年は白神山地では久しぶりにブナの実がたくさん実ったので、今年は芽生えがたくさん見られましたよ。



### 蒔田先生のご紹介



蒔田 明史 (まきた あきふみ)

1955年京都市生まれ。京都大学大学院理学研究科博士後期課程。博士(理学)。文化庁文化財調査官(天然記念物担当)を経て、1999年、秋田県立大学創設時より生物資源科学部(森林科学)助教授、のち教授。白神山地世界遺産地域科学委員会、秋田県森林審議会、秋田市環境審議会等委員。専門は生態学(特にササの生態)、環境教育学。著書：秋田の森林を歩く(無明舎出版)他。趣味はスポーツ(中学から大学までバスケットボール部)、しっかり体育会系。

「八峰白神ジオパーク 連載 106回」  
今月は2ページあります。  
11ページからお読み下さい。

### ▶ 森と水とジオパーク

では、森は水の循環にどんな役割を果たしているのでしょうか。森のない山に雨が降った場合、降った雨は全て直接地面に達し、一気に流れ去ります。

一方、森があると、多くは木の葉や枝にあたり、雨だれとなったり、幹に沿って樹幹流(じゅかんりゅう)となってゆっくりと地面に達します。そして、そのまま土の中に染み込んでいきます。土壌には様々な大きさの隙間があり、水はその隙間をたどりながら流れます(深く染み込んだ水ほどゆっくり流れます)。実はこの土壌の隙間こそが『保水機能』のポイントなのです。発達したブナ林は多くの落ち葉を地面に敷き詰め、土壌を守り、土壌を養っています。ブナ林の土がふかふかしているのを感じたことのある人も多いでしょう。隙間の多い土なのです。そして『ブナ林の保水機能』というのは、実は、ブナが養う『豊かな土』の保水機能なのです。

森では、植物が吸収したり、蒸発したりする水があるので、下流に流れ出る水の総量は降った雨の3分の2くらいしかないとされます。でも様々な経路を通して様々な速度で水が流れるので、川の流量は安定します。これが『森林の保水機能』なのです。

白神山地から海まで広がっている八峰白神ジオパーク、水を通じたつながりを考えてみるのもおもしろいのではないのでしょうか。



NEWS

## 八峰白神ジオパークのキャラクター誕生!!



もり  
ふたつ森お  
ニツ森をイメージしたキャラです。

か  
み  
果じゅ実  
梨をイメージしたキャラです。

がん  
岩きち  
柱状節理をイメージしたキャラです。

キャラクターデザインは、藤里町在住のデザイナー 根岸那都美さんです。

キャラクターの名前は、八森小・峰浜小の4～6年生の皆さんから募集しました!

採用された名前を考えたのは、八森小5年 小山蒼空(そら)さん(ふたつ森お)、峰浜小5年 金平喜一(きいち)さん(岩きち・果じゅ実)です!おめでとうございます。そして応募してくださいました児童の皆さん、ありがとうございました!

早速このキャラクターは、道の駅みねはまにあるジオパーク看板に使用しています。このキャラクターを通して、ジオパークが親しみやすい存在になるよう活動していきます。